

## 「図書館を遊ぶ」第1回企画 ビブリオバトル

「図書館を遊ぶ」の第1回企画は、ビブリオバトルを開催しました。

提案、企画、広報、司会まで担当してくれたのは、英語教育専攻大学院生の本間さん。実は本間さんは、去年のビブリオバトルに出場してくれた方です。今年は図書館サポーターとなって、ビブリオバトルの開催に尽力してくれました。

本間さんに聞きました。

Q -- ビブリオバトルの魅力は？

A -- 自分ではチョイスしない本の魅力を聞くことができます。バトラーの皆さんの発表を聞いた後、その本を読みたくなります。

Q -- 今回のビブリオバトルはどうでした？

A -- 皆さん大変熱のこもった発表をして下さいました。バトラーの皆さんの本に対する思い入れが、とても強く伝わってきました。

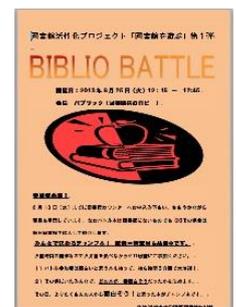
Q -- 今後の活動は？

A -- また是非是非ビブリオバトルを開催したいです！教育大学旭川校には、たくさんの科の学生がいます。本の好みは、科や学年によっても大きく違うと思います。自分では絶対に選ばない本の紹介を聞けることは、読書の幅を広げることです。もっともっとたくさんのバトラーの紹介を聞かせて頂きたいです！

--- ありがとうございます。今後の活動にも期待しています。



本間さん力作の  
ポスターはこちら！



## ビブリオバトル

2013/6/25(火) 12:15-12:45 パブリックにて開催。

お昼休みの慌ただしい時間帯にも関わらず、時間前から開催を待っていてくれた人、通りかかって興味を引かれ参加していった人、聴衆は去年の何と1.5倍！。思いがけず盛大な大会になりました。



ビブリオバトル最初のバトラーは、大学院生の鷹觜拓也さん。

紹介してくれた本は

少女パレアナ(角川文庫)

エレナ・ポーター著 村岡花子訳

角川書店, 1995 改版 

2 番手は芸術・保健体育教育専攻の道上恵美さん。

紹介してくれた本は  
家守奇譚(新潮文庫 ; な-37-7 )  
梨木香歩著  
新潮社, 2006 



最後は英語教育専攻の宮澤あかねさん  
紹介してくれた本は

きみはポラリス(新潮文庫 ; み-34-10 )  
三浦しをん著  
新潮社, 2011 



昼休みの 40 分という短い時間の中で行うため、パトラーは 3 人各 5 分ずつの持ち時間で本の紹介をしてもらい、その後にまとめて質疑応答。続いて拍手でチャンプ本を決めるという変則ルールで行っています。

本日のチャンプ本は鷹薮さんが紹介してくれた「少女パレアナ」に決定。  
奥山館長から鷹薮さんに優勝賞品が、道上さん、三浦さんに準優勝賞品が手渡されました。

鷹薮さんからコメントをいただきました。

Q: 優勝おめでとうございます。まずはお気持ちをどうぞ。

A: チャンプ本に選んでいただき、ありがとうございます！自分のオススメ本をみんなに伝えられる機会をもらえて、ただただ感謝です！

Q:「少女パレアナ」が図書館に入りました。皆さんにぜひアピールしてください。

A:「ネガティブな人も前向きになれる・・・！」

そんなポジティブ成分がたっぷり詰まった一冊です！主人公パレアナの奔放さに触れて、皆さんも是非ポジティブ成分を摂取してください！僕のイチオシ本です！

ありがとうございました。

なお、今回の 3 冊のバトル本はすべて図書館に入りました。しばらくはカウンター前で展示しています。どうぞご利用ください。